



JTAオリジナル クラスJ座席ヘッドレストカバー第11弾
～ 知念紅型研究所 制作「華づくし模様」、ミニトートも機内販売 ～

日本トランスオーシャン航空(JTA、本社：那覇市、社長：野口 望)は、お客さまに「沖縄らしい空の旅」を楽しんでいただけるよう、沖縄の紅型職人および一般社団法人 琉球びんがた普及伝承コンソーシアムの協力のもと、クラスJ座席ヘッドレストカバーに琉球紅型デザインを採用しています。

このたび、2024年11月1日からの第11弾として、知念紅型研究所のたからるい氏が制作した、作品名「華づくし模様」を展開します。長寿と幸福を象徴する橘をはじめ、薔薇や菊、その他想像上の植物が一本の枝に染められており、このデザインには「それぞれが個性豊かな花を咲かせられるように、多様なアイデンティティが認められるように」との願いが込められています。本格的な紅型の美しさに触れながら、JTAでの空の旅をお楽しみください。また、対象期間中は、作品と同デザインの琉球びんがたミニトートを機内販売いたします。

JTAは「想いを結。未来へ結」をスローガンに、これからも沖縄の伝統文化である紅型の魅力発信を通して、美ら島沖縄を未来へつなげるために貢献してまいります。

- 対象路線：JTA全路線 クラスJ 座席
- デザイン：知念紅型研究所 たからるい氏
- 作品名：「華づくし模様」
- 対象期間：2024年11月1日～2025年4月30日までの6か月間(予定)

想いを結。未来へ結。



デザインした知念紅型研究所 たからるい氏(写真左)



機内販売商品の琉球びんがたミニトート